

## 案件概要書

2014年2月25日

国際協力機構東南アジア・大洋州部東南アジア第四課

### 1. 案件名（国名）

国名：カンボジア王国

案件名：カンポット及びシハヌークビルにおける地方上水道拡張整備計画

(The Project for Expansion and Improvement of Water Supply System in Kampot and Sihanoukville)

### 2. 事業の背景と必要性

#### (1) 当該国における上水道セクターの開発実績（現状）と課題

カンボジア王国（以下「カンボジア」という）では、内戦後わが国及び他ドナーの支援により、プノンペン都の給水サービスは24時間給水を実現、給水率は90%、無収水率は6%（2010年）にまで向上したが、他都市を含む都市部全体の給水サービスの質は依然として低く、また安全な飲料水へのアクセス率は68.5%（2012年）に留まっている。カンボジアの「第三次四辺形戦略」及び「国家戦略開発計画（NSDP）」等で掲げる、都市部での安全な飲料水へのアクセス率を2015年までに80%とする目標の下、工業・手工芸省（MIH）は、ドナーの支援を得て、地方都市の上水道施設整備を進めている。

本事業の対象都市であるカンポット市（人口約5万人）、シハヌークビル市（人口約10万人）は人口規模第6位、5位の重要都市である。カンポット市の給水率は浄水場の供給力不足により約45%に留まっているのに加え、同市は海沿いに位置するため、地下水を使用することができず、施設整備が急務となっている。

シハヌークビル市においては、公営水道事業者が保有する水源池の容量が低く、特に乾季には安定した水供給ができない状況となっている。これが一因となり2013年には深刻な水不足も発生しており、公営水道事業者の水源池の改善が急務となっている。

#### (2) 当該国における上水道セクターの開発政策と本事業の位置づけ及び必要性

安全な水へのアクセスはNSDPの優先的な開発目標の一つであり、「上水と衛生に関する国家政策（2011-2025）」において、各州の都市給水強化を行なう方針が明記されている。また、本事業対象2都市を含む主要8都市については、公営水道事業者を中心とした給水体制とする方針となっている。本事業は係る計画に合致するものである。

#### (3) 上水道セクターに対する我が国の援助方針

対カンボジア国別援助方針の事業展開計画（2012年4月）では、「上下水道インフラの整備」を開発課題の1つとしており、本事業はこの方針に合致する。

#### (4) 他の援助機関の対応

ADBは、「地方都市改修事業」（2000-2006）において、バタンバン浄水場整備

を支援。また、現在は案件形成調査「都市上下水プロジェクト」(2013)を実施中。また、UN-HABITAT は、「配水管拡張事業」(2008-2011)において、カンポットを含む地方都市貧困地域への配水管の拡張及び衛生設備の設置を支援している。

### 3. 事業概要

#### (1) 事業の目的

本プロジェクトは、カンポット市及びシハヌークビル市において、上水道施設を拡張することにより、安全な水へのアクセス率向上を図り、もって両市住民の都市生活環境の向上に寄与することを目的とする。

#### (2) プロジェクトサイト/対象地域名

カンポット州カンポット市及びシハヌークビル市

#### (3) 事業概要

##### 1) 土木工事、施設、機材

① カンポット【土木工事】水源池の護岸整備・浚渫【施設】取水施設、導水管、浄水場（急速濾過方式）、送水管、配水管網等、【機材】水質分析機材、振動測定装置、配管機材、貧困世帯用給水装置等

② シハヌークビル【土木工事】水源池の護岸整備・浚渫、【施設】配水管網等

##### 2) コンサルティングサービス（詳細設計・施工監理/浄水場運転維持管理、配水施設運転維持管理）

#### (4) 事業実施体制

実施機関：MIH 水道部、運転・管理機関：各州の工業・手工芸局及び水道局

#### (5) 環境社会配慮・貧困削減・社会開発

##### 1) 環境社会配慮

① カテゴリ分類： B

② カテゴリ分類の根拠： 本事業は、「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」(2010年4月公布)に掲げる上水道セクターのうち大規模なものに該当せず、環境への望ましくない影響は重大でないと判断され、かつ、同ガイドラインに掲げる影響を及ぼしやすい特性及び影響を受けやすい地域に該当しないため。

2) 貧困削減促進等： 貧困層を含む都市住民の安全な水へのアクセスの向上に寄与する。調達機器には貧困世帯用給水装置を含めることにより初期費用負担を軽減し、水道料金の設定においては貧困層に配慮したブロック制導入の提言を行い、貧困世帯の接続促進を支援する。

(6) 他スキーム、他ドナー、他案件等との連携： 現在実施中の技術協力プロジェクト「水道事業人材育成プロジェクト・フェーズ3」(2012-2017)では、両都市の水道局において、運営維持管理及び将来の適切な施設の更新・拡大の為の、適切な水道料金設定に係る技術支援を実施する予定である。

(7) その他特記事項： 本事業はカンポット市およびシハヌークビル市において上水道施設の拡張により安全な水へのアクセス向上を図るものであり、気候変動による降雨の変化に左右されない安定した水供給を図るものであることから気候変動適応策に資すると考えられる。

#### 4. 過去の類似案件の評価結果と本事業への教訓

##### (1) 類似案件の評価結果

類似案件の評価結果:無償資金協力「プンプレック浄水場拡張計画」(2000-2003)の事後評価等において、無償に加えて、専門家派遣、研修員受入等様々なスキームを組み合わせて、経営、組織体制、専門技術等多面的な支援を実施したことが上水サービス向上の相乗効果を上げたと指摘されている。

##### (2) 本事業への教訓

「水道事業人材育成プロジェクト・フェーズ3」で水道局の経営管理計画の作成支援等を行うため、同案件と連携することで、本事業で整備される施設が将来にわたり適切に維持管理されるようにすることが期待される。また、予算、組織体制、技術力等を把握し、確実に維持管理されることを確認する。

以上

[別添資料] 地図

カンポット及びシハヌークビルにおける地方上水道拡張整備計画 地図



シハヌークビル



カンポット

